

令和4年度 上菅田地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

（地域の現状） 地域全体としての課題は、自治会、民生・児童委員協議会、地区社会福祉協議会の役員が高齢化のため、担い手不足が大きな問題である。また、2つの県営団地のうち、1つは高齢化率63%と、もう1つは57%(2020年9月現在)を超えていて、独居高齢者、高齢夫婦、精神障害の世帯、家族等の身寄りがいない、認知症、生活困窮者など多くの課題を抱えている。  
 （今後の方向性） 今後、高齢化率が平均60%を越えた2つの県営団地の支援が大きく必要とされる。しかし、相鉄線のJR乗り入れから東急乗り入れにより、主に上菅田町での戸建て造成も進み若い世帯の転入者も増えている。上菅田小学校の立て替えも進んでいる。このようにケアプラザ当当地域内で両極端ともいえる状況が起きている中で、例えば認知症の方の見守りや介護予防の取り組みなど、地区を越えて住民の方達が参加できたり活動を担えるインフォーマルサービスやボランティア活動が継続・発展できるように支援していく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	相談窓口や電話での対応だけでは、状況が十分に把握しきれない総合的な課題を抱えているケースについては、地域、各関係機関と連携しながら、積極的にアウトリーチしていくことを通して、問題が潜在化しないように、早い段階でのニーズ把握に努めていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	認知症キャラバン・メイト居場所づくり分科会と協働し、「まんまるオレンジカフェ」を開催する。認知症の方や家族、地域住民の誰もがエリアを越えて気軽に集い、情報交換・相談・交流しながら孤立やフレイルの予防を目指す。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	現在活動中の団体・組織への活動の継続を支援していく。またコロナ禍で活動を中止していた団体に対しては感染対策を整えた状態で活動を再開できるように提案をしていく。まんまる食堂を通じて地域内のネットワーク構築を図っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	包括の担当地域及び近隣の居宅介護支援事業所を対象にケアマネ連絡会を定期的に行う。今年度は夏季及び冬季を除いて毎月の開催とする。ケアマネジャーに必要な知識の習得や事例検討会を行い学びを深めていく。また、昨年度に行えなかった民生委員とケアマネジャーとの交流会(連携会)も行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	興味関心シート等を活用しながらアセスメントを行い、サービス卒業を意識したケアマネジメントを実践する。また、基本チェックリストの実施、訪問型サービスCの利用、一般介護予防事業や地域活動への参加等適切なサービスへつなげていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

相談事例においては電話での対応が増えていて、なかなか実態把握が難しい状況がある。引き続きコロナ禍ではあるが、LSAや区役所、区社協とのカンファレンスを軸にして訪問を続けて、地域での見守り強化につなげて連携している。  
 新規事業の「まんまるオレンジカフェ」ではボランティアの協力のもと、皆さんが自主的に取り組んでいることで、利用者も安定して参加できている。毎回、20名位で開催して、人数制限からお断りするくらいの人気になっている。今後は店舗を活用した活動の展開をボランティアと考えていく。  
 介護予防アセスメント普及については、地域活動検索システムの活用を目指して取り組んでいる途中にある。近く、サロンや地域での活動紹介を兼ねて見学会など予定している。足を運びにくいケアマネジャーも多くいるので、地域の活動団体と結びつくことで、いわゆる介護保険サービスのみには偏らないケアプラン作成を広めていく。

区からのコメント

現場に足を運んで得られた情報や、継続的に実施しているアンケートから得られた地域の声を集約・分析することで、支援対象地域の効果的な事業展開に結び付けることができています。  
 今年度新たな地区でLSAも始まり、地域での見守り体制の強化を各関係機関が連携しながら進めることができています。  
 今後も、「まんまるオレンジカフェ」や「みんなの優しい手話講座」等、地域のニーズを捉えた新たな取組を通して、地域に寄り添った支援を継続いただくことに期待しています。

# 令和4年度 上菅田地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>公正・中立性の確保については、相談者の意思を大事にして関係機関につなぎます。常に利用者の立場に立ち利用者の意志及び人格を尊重し、提供及び紹介されるサービスが特定の事業所に不当に偏ることがないように公正中立に行い、利用者の選択に基づき適切なサービスが多様な事業所やインフォーマル機関などから総合的に提供されるよう努めていきます。</p> <p>また、会場利用に関しては登録利用していただいているすべての団体へ利用アンケートを行い、頂いたすべての回答を掲示して改善すべき点があれば速やかに改善を行い、適時、利用される地域の方へ結果報告を徹底して行います。</p>	<p>地域包括・地域交流・生活支援・居宅介護支援すべての部署で、運転免許の定期的確認作業を実施します。また一時停止などの交通ルール厳守を徹底します。</p> <p>個人情報の保護の取り組みとしては、定期的に行われる会議の場で、個人情報取り扱いに関する注意と事象事例の確認をするとともに、個人情報の書類の持ち出しを禁止し、鍵のかかる書棚に保管することとしています。</p> <p>また日常的なFAX送信時や郵送時の書類等の取り扱いについては、宛先や内容についての2重チェック等、確認作業を十分に注意して行います。</p>
実績	<p>会場利用の皆さんから39名のアンケート頂いています。主なご意見として活動は今まで通りでよい、教室など回数を増やしてほしいや、緊急時の説明がないという意見が6名ありました。避難ルートや安全行動について掲示をしているので、改めてご説明していくことを確認しました。</p>	<p>FAX送信時のダブルチェックの徹底や、運転免許(裏書含めて)の定期的確認、新規採用職員への交通ルールのコンプライアンス研修など行っています。</p>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>住み慣れたご自宅での生活の維持を目指して、高齢者が要介護になることを出来るだけ防ぐ(遅らせる)ために、高齢者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるような、ケアマネジメントの実践に努めます。</p>	<p>介護保険サービスに限らず、地域におけるインフォーマルサービスや、その他必要な情報提供を行いながら、ご本人やご家族が安心してご自宅で過ごせるように、適切かつ納得が頂けるケアプランの作成に努めます。</p> <p>上菅田地域包括支援センターが担当している、新井町及び上菅田町を中心として、困難ケース含めて積極的に担当していきます。</p>
利用料金・実費負担		
職員体制	<p>管理者 1名(常勤兼務) 保健師等 2名(常勤兼務) 主任介護支援専門員 1名(常勤兼務) 社会福祉士 1名(常勤兼務) 事務員 1名(常勤兼務)</p>	<p>介護支援専門員(常勤4名 内2名兼務) 事務員(常勤兼務 1名)</p>
契約者数	要支援250名	要介護117件

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制			
利用料金			
職員体制			
契約者数等	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>

令和4年度「上菅田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>収入の部</b>						
指定管理料	21,189,282	205,432	21,394,714	21,394,714	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	1,318,680	△ 1,318,680	
横浜市による運営支援	0	1,130,000	1,130,000	1,130,000	0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
<b>収入合計</b>	<b>21,189,282</b>	<b>1,335,432</b>	<b>22,524,714</b>	<b>23,843,394</b>	<b>△ 1,318,680</b>	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>支出の部</b>						
<b>人件費</b>	<b>11,278,797</b>	<b>0</b>	<b>11,278,797</b>	<b>14,093,419</b>	<b>△ 2,814,622</b>	
本俸	7,188,797	0	7,188,797	8,036,573	△ 847,776	
社会保険料	1,300,000	0	1,300,000	1,545,460	△ 245,460	
手当計	2,500,000	0	2,500,000	4,206,241	△ 1,706,241	
健康診断費	20,000	0	20,000	0	20,000	
勤労者福祉共済掛金	160,000	0	160,000	168,544	△ 8,544	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	100,000	0	100,000	136,601	△ 36,601	
その他	10,000	0	10,000	0	10,000	
<b>事務費</b>	<b>1,763,000</b>	<b>0</b>	<b>1,763,000</b>	<b>1,883,195</b>	<b>△ 120,195</b>	
旅費	10,000	0	10,000	2,142	7,858	交通費
消耗品費	500,000	0	500,000	326,165	173,835	事務消耗品費
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	0	0	
通信費	280,000	0	280,000	293,162	△ 13,162	電話機・郵便代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	200,000	0	200,000	111,144	88,856	温水洗浄便座・掃除機・炊飯器・食器乾燥機
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000	0	10,000	9,387	613	(福)全国社会福祉協議会施設の損害補償保険料
職員等研修費	10,000	0	10,000	3,692	6,308	研修費・研修旅費
振込手数料	5,000	0	5,000	2,365	2,635	振込手数料
リース料	300,000	0	300,000	47,065	252,935	AED・マット、モップ・浄水器・空気清浄機リース料
手数料	20,000	0	20,000	9,075	10,925	インターネットバンキング基本手数料
地域協力費	100,000	0	100,000	57,000	43,000	諸会費
その他	328,000	0	328,000	1,021,998	△ 693,998	コピー機代・火災保険料・自動車保険料・ガソリン代・新聞代他
<b>事業費</b>	<b>1,168,000</b>	<b>0</b>	<b>1,168,000</b>	<b>1,665,097</b>	<b>△ 497,097</b>	
運営協議会経費	42,000	0	42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,126,000	0	1,126,000	1,665,097	△ 539,097	
その他	0	0	0	0	0	
<b>ICT整備費（追加）</b>	<b>0</b>	<b>195,432</b>	<b>195,432</b>	<b>195,432</b>	<b>0</b>	
ICT整備費（追加）	0	195,432	195,432	195,432	0	
<b>オンライン相談機器整備費（追加）</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
オンライン相談機器整備費（追加）（モデル実施対象施設）	0	0	0	0	0	
<b>サニタリーボックス（追加）</b>	<b>0</b>	<b>10,000</b>	<b>10,000</b>	<b>7,372</b>	<b>2,628</b>	
サニタリーボックス	0	10,000	10,000	7,372	2,628	
<b>管理費</b>	<b>5,252,286</b>	<b>0</b>	<b>5,252,286</b>	<b>9,040,147</b>	<b>△ 3,787,861</b>	
光熱水費	4,200,000	0	4,200,000	8,085,357	△ 3,885,357	
清掃費	250,000	0	250,000	954,790	△ 704,790	
機械警備費	430,000	0	430,000	420,095	9,905	
設備保全費	162,000	0	162,000	240,450	△ 78,450	
空調衛生設備保守	0	0	0	79,514	△ 79,514	
消防設備保守	112,000	0	112,000	111,319	681	
電気設備保守	50,000	0	50,000	49,617	383	
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	0	0	0	0	0	
共益費	0	0	0	0	0	
その他	210,286	0	210,286	△ 660,545	870,831	
<b>修繕費</b>	<b>474,000</b>	<b>0</b>	<b>474,000</b>	<b>296,622</b>	<b>177,378</b>	
<b>公租公課</b>	<b>1,253,199</b>	<b>0</b>	<b>1,253,199</b>	<b>1,283,199</b>	<b>△ 30,000</b>	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	1,253,199	0	1,253,199	1,253,199	0	
印紙税	0	0	0	30,000	△ 30,000	
その他	0	0	0	0	0	
<b>その他</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>支出合計</b>	<b>21,189,282</b>	<b>205,432</b>	<b>21,394,714</b>	<b>28,464,483</b>	<b>△ 7,069,769</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>1,130,000</b>	<b>1,130,000</b>	<b>△ 4,621,089</b>	<b>5,751,089</b>	

自主事業費 収入	1,200,000	0	1,200,000	1,318,680	△ 118,680	
自主事業費 支出	1,200,000	0	1,200,000	1,665,097	△ 465,097	
自主事業 収支	0	0	0	△ 346,417	346,417	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
--------------------	---	---	---	---	---	----------------------

令和4年度「上菅田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,845,694	0	30,845,694	30,845,694	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000	0	151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000	0	5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	36,798,694	0	36,798,694	36,798,694	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,586,999	0	32,586,999	35,234,391	△ 2,647,392	
本俸	20,491,999	0	20,491,999	18,254,350	2,237,649	
社会保険料	4,000,000	0	4,000,000	4,724,925	△ 724,925	
手当計	6,900,000	0	6,900,000	11,092,857	△ 4,192,857	
健康診断費	35,000	0	35,000	0	35,000	
勤労者福祉共済掛金	730,000	0	730,000	612,431	117,569	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	430,000	0	430,000	549,828	△ 119,828	
その他	0	0	0	0	0	
事務費	1,663,000	0	1,663,000	1,901,051	△ 238,051	
旅費	10,000	0	10,000	3,140	6,860	交通費
消耗品費	300,000	0	300,000	380,145	△ 80,145	事務消耗品費
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	0	0	
通信費	350,000	0	350,000	366,749	△ 16,749	電話料金・郵便代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	100,000	0	100,000	89,959	10,041	机、椅子、ポッチャー式、多機能電話機
図書購入費	10,000	0	10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	10,000	0	10,000	9,386	614	(福)全国社会福祉協議会施設の損害補償保険料
職員等研修費	100,000	0	100,000	8,190	91,810	研修費・研修旅費
振込手数料	10,000	0	10,000	3,703	6,297	
リース料	500,000	0	500,000	47,065	452,935	AED・マット、モップ・浄水器・空気清浄機リース料
手数料	30,000	0	30,000	9,570	20,430	インターネットバンキング基本手数料
地域協力費	100,000	0	100,000	47,000	53,000	諸会費・地域お祭りお祝い金
その他	143,000	0	143,000	936,144	△ 793,144	コピーカッター代・火災保険料・自動車保険料・ガソリン代他
事業費	1,026,000	0	1,026,000	275,787	750,213	
協力医	630,000	0	630,000	42,000	588,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	90,000	0	90,000	33,411	56,589	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000	0	151,000	147,682	3,318	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	155,000	0	155,000	52,694	102,306	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	1,396,695	0	1,396,695	2,403,073	△ 1,006,378	
光熱水費	1,100,000	0	1,100,000	2,149,272	△ 1,049,272	
清掃費	70,000	0	70,000	78,216	△ 8,216	床(カーペット)洗浄・浄化槽・貯水槽掃除・廃棄物処理
機械警備費	0	0	0	0	0	
設備保全費	43,000	0	43,000	21,136	21,864	自動ドア・昇降機・浄化槽設備点検
空調衛生設備保守	0	0	0	21,136	△ 21,136	エアコンクリーニング
消防設備保守	30,000	0	30,000	29,591	409	消防設備点検
電気設備保守	13,000	0	13,000	13,189	△ 189	電気設備点検
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	0	0	0	0	0	
共益費	0	0	0	0	0	
その他	183,695	0	183,695	0	183,695	
修繕費	126,000	0	126,000	78,846	47,154	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	36,798,694	0	36,798,694	39,893,148	△ 3,094,454	
差引	0	0	0	△ 3,094,454	3,094,454	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	233,787	△ 233,787	
自主事業 収支	0	0	0	△ 233,787	233,787	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:上菅田地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,000	6,035	-35	7,000	7,867	-867	16,000	17,879	-1,879			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	<b>収入合計(A)</b>	<b>6,000</b>	<b>6,035</b>	<b>-35</b>	<b>7,000</b>	<b>7,867</b>	<b>-867</b>	<b>16,000</b>	<b>17,879</b>	<b>-1,879</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
支出	人件費	0	0	0	0	0	0	13,000	20,209	-7,209			0			0
	事務費	100	245	-145	100	244	-144	1,200	1,590	-390			0			0
	事業費	0	0	0	0	0	0	1,000	1,137	-137			0			0
	管理費	0	0	0	0	0	0	700	451	249			0			0
	その他	4,500	0	1,056	5,500	5,744	-244	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	4,500	3,444	1,056	5,500	5,744	-244	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	<b>支出合計(B)</b>	<b>4,600</b>	<b>245</b>	<b>911</b>	<b>5,600</b>	<b>5,988</b>	<b>-388</b>	<b>15,900</b>	<b>23,387</b>	<b>-7,487</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
	<b>収支 (A)-(B)</b>	<b>1,400</b>	<b>5,790</b>	<b>-946</b>	<b>1,400</b>	<b>1,879</b>	<b>-479</b>	<b>100</b>	<b>-5,508</b>	<b>5,608</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護予防講座	H20	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	・地域高齢者の健康寿命の延伸	1:高齢者	5	介護予防の知識と技術を学ぶ講座を開催 高齢者自らが継続的に介護予防に取り組めるよう、地域活動への参加に繋ぐ。 ケアプラザや地域会場にて適時実施	17	318
2	地域活動の支援	H21	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	・地域の特性に合わせた資源の創出に向けて土壌づくりの支援 ・地域活動の継続、活性化のための支援	1:高齢者	5	適時地域に出向き、既存の活動団体の支援や新たな活動の場づくりに取り組む。	21	286
3	地域活動グループ連絡会	H27	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	・地域活動団体同士のネットワークの構築 ・地域活動の継続、活性化のための支援	5:地域	1	地域活動団体の抱える課題の共有と解決に向けて検討し、活動の継続、活性化を図る。 9月に開催予定	1	22
4	サロン ひだまり	H31	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・介護予防のできる居場所づくり	1:高齢者	5	笹山寿会との共催 日時:毎月第1月曜日 13:30~15:00 内容:交流と椅子に座ってできる体操	10	182
5	福祉作業所製品販売	H4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がい理解	5:地域	2	ケアプラザ受付カウンターにて福祉作業所製品販売(終日)	362	711
6	ふれあい収集	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・高齢者のごみ出し支援/安否確認 ・障がい理解	1:高齢者	2	横浜市ごみ出し支援事業の同愛会利用者によるボランティア運営 ※安否確認含む(月~金)	257	4,165
7	まんまる食堂	R2	1:地域活動交流事業	1:地域活動交流事業	・地域活性 ・食支援 ・障がい理解	5:地域	1,2	地域ボランティア、障がいのある人のランチ販売 お弁当作りと配達(月~金)	45	2,726
8	配食サービス「まんまる」	H11	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・高齢者の食支援/安否確認	1:高齢者	2	登録ボランティアによるお弁当づくりと配達(第1,2,3水曜日/@400)	32	1,095
9	笹山配食「ひまわり」	H23	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・高齢者の食支援/安否確認 ・障がい理解	1:高齢者	2	同愛会利用者によるお弁当づくりと配達(毎週木曜日/@350) ※笹山団地限定	49	360
10	ミニデイサービス「てらん森の友」	H12	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・高齢者の交流、活動の場	1:高齢者	5	登録ボランティアによる昼食付のデイサービス(第2土曜日/@300)	12	248
11	てらん茶屋	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域住民の交流の場	5:地域		登録ボランティアによる手作りケーキ・珈琲・紅茶の喫茶販売(第3土曜日/@50~)	4	24
12	てらん茶屋夜ver.	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域住民の交流の場	5:地域		登録ボランティアによる手作りの軽食の食堂販売(最終金曜日/@50~)	0	0
13	てらんカフェ	H9	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域住民の交流の場	5:地域		登録ボランティアによる珈琲のカウンター販売(木曜日/@100)	0	0
14	喫茶コーナー	H16	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域住民の交流の場	5:地域		ケアプラザスタッフによる珈琲のカウンター販売(終日/@100)	349	349
15	まんまる太鼓	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・高齢者の健康促進 ・認知症予防 ・交流の場	1:高齢者		講師による和太鼓教室(第2,4日曜日)	22	274
16	こども太鼓	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・児童余暇支援 ・障がい理解 ・交流の場	2:障害児・者	4	講師による個別支援級・普通学級児童合同和太鼓教室(第4日曜日)	13	120

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	おもちゃ図書館「子育て広場」	H16	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・子育て支援 ・交流の場	3：養育者及び乳幼児	4	部屋の開放 本/DVDの貸出 (終日)	71	0
18	子育て支援者育児相談	H16	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・子育て支援 ・交流の場	3：養育者及び乳幼児		保育士による育児相談 (毎週月曜日)	45	175
19	健康づくり教室	H19	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・高齢者の体力維持・健康づくり ・交流の場	1：高齢者	5	講師による健康体操 (第1.3水曜日/@300)	23	200
20	楽しく健康体操	H9	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・高齢者の体力維持・健康づくり ・交流の場	1：高齢者	6	講師による健康体操 (年2回 無料)	0	0
21	ケアプラザ文化祭	H27	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・活動団体周知 ・発表の場	5：地域		近隣住民を招待し登録団体活動発表 (年末)	0	0
22	千丸台文化祭&福祉バザー・まんまるフェスタ同時開催	H29	7：共催(1と2と3)	1：優先的に取り組み	・地域との関係構築 ・障がい者の社会参加 ・障がい者施設の開放	5：地域		同愛会フェスタと地域イベントの同時開催 (秋季)	0	0
23	千丸台朝市	H23	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・地域との関係構築	5：地域		千丸台団地イベントへの模擬店出店 (不定期開催)	2	150
24	ほっとフレンズ	H20	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・障がい児余暇支援 ・ボランティア育成(障がい理解)	2：障害児・者	4, 5	区内CPと関係機関による 障がい児対象の余暇支援活動 (春夏年2回)	2	22
25	ほどがや区民祭り	H20	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・ケアプラザの活動周知	5：地域		区内コーディネーターによる ケアプラザの活動周知	1	400
26	オレンジロバの会	H24	6：共催(2と3)	2：発展させるねらい	・担当地区におけるキャラバン・メイトの組織化を図るとともに、地域住民や小・中学校での啓発活動や事業所への個別訪問を通して、地域で暮らす認知症の方々の見守り活動を展開していく。	1：高齢者	5	3か月ごとのペースで開催する。サポーター養成講座の計画の確認、役割分担、地域にある事業所を中心とした個別訪問、定期的な情報交換や認知症についての学習会などを行っていく。	4	50
27	認知症サポーター養成講座	H21	6：共催(2と3)	1：優先的に取り組み	・サポーター養成講座を開催することを通じて、認知症への理解・啓発を図っていく。 ・認知症サポーターを増やしていくことで、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに向けた取り組みをしていく。	5：地域	4	認知症への理解・啓発を図るための活動として、地域住民や人権教育の視点から小・中学生を対象とした講座を開催する。	3	328
28	介護者の集い(えがおの会)	H30	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	・認知症の方や介護を必要とする家族を支える介護者が、定期的に悩みや想いを共有できる場を設けることで、介護者の精神的な負担軽減や今後のサポートに繋げていく。	1：高齢者	5	3か月ごとのペースで開催する。様々な立場にある介護者が、定期的な情報交換を行うだけでなく、介護者間の交流を図れる機会を設けていく。	4	26
29	福祉保健の相談・支援inかみすげ茶屋	H30	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	専門職が地域に出向き、身近な相談窓口として様々な相談を受け、また、介護保険サービス等に関する情報提供や関係機関の紹介等必要な支援に繋げる。	5：地域	7	地域ケアプラザに来所が困難な地域住民に対して、身近な地域に出向き、様々な相談を受ける場の提供。 毎月第3(金)11:00~15:00 かみすげ茶屋	12	12
30	プラザかふえ千丸台	H19	6：共催(2と3)	1：優先的に取り組み	・専門職が地域に出向き、身近な相談窓口として、関係機関の紹介、情報提供しながら必要な支援に繋げる。 ・地域の福祉事業所が講座を開催し、地域住民に周知啓発を図りながら顔の見える関係づくりをバックアップする。	5：地域	7	・地域住民が地域の福祉事業所や関係機関の講座を受講することで、知識を得る機会を提供する。 ・年4回	0	0
31	20日会(ケアマネ連絡会)	H16	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	担当エリア及び近隣の居宅介護支援事業所の介護支援専門員に参加してもらい、講師を招いての研修や情報交換・交流など行う。	6：事業者	7	介護支援専門員が持つべき知識や情報の習得や情報交換など行う。夏季と冬季はお休みとして、基本的に毎月20日前後の15時~16時半位を目安として開催する。	9	125
32	笹山カフェ笑顔	R4	6：共催(2と3)	1：優先的に取り組み	笹山団地における多世代交流の場づくりと地域コミュニティの拠点としての活性化を図る。	5：地域		・笹山地区社会福祉協議会・LSAとの共催 ・多世代交流の場(フリースペース) ・毎月第2水曜日10:00~12:00	9	240

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
33	まんまるオレンジカフェ	R4	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	認知症の方や家族、地域住民が集える交流の場をつくることで、心理的・身体的・社会的フレイル予防に取り組む。	1:高齢者		・認知症キャラバン・メイト居場所づくり分科会との共催 ・交流&昼食会 ・毎月第4土曜日11:00～13:00	9	157
34	特殊詐欺防犯啓発講座	R4	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	単身世帯を中心に、振り込み詐欺に関する相談が多く寄せられていることから、6月の笹山見守り連絡会において、防犯講座を行う。	5:地域		6月28日に開催された笹山見守り連絡会において、防犯講座を行っている。講師から、振り込み詐欺の現状報告だけでなく、実際の対応についてのロールプレイなども交えながら、地域の防犯力を高めることを目的に行った。	1	44
35	区内合同認知症サポーター養成講座	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	区域の事業所を対象に講座を実施することで、認知症の人とその家族が暮らしやすいまちづくりを推進する。	6:事業者	7	10月にリニューアルオープンするイオン天王町ショッピングセンターのスタッフ向けに、認知症サポーター養成講座を9月21日に実施している。認知症が疑われるお客様への対応を加えるなど、内容の充実を図っていった。	1	438
36	ほっとな福祉・健康まつり	H21	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	・地域住民に健康づくりに関する情報を提供し、健康の保持・増進を図る。 ・地域が一体となって支えあう仕組みづくりの推進	5:地域		・介護予防ブースを出展し、地域での健康づくり ・支えあいの仕組みづくりの情報周知と啓発を行う。 ・毎年11月開催	1	60
37	優しいみんなの手話講座	R4	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	手話講座を通じて、聴覚に障害のある方が日常生活上で困っていることを知り、ちょっとした手助けや配慮の方法について学びながら当事者理解を深める。	5:地域		①聴覚障害とは ②コミュニケーションの方法とは ③手話の体験	2	35
38	エンディングノート書き方講座	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護事業の一環として、エンディングノートについての普及啓発を図る目的から、地域のみなさん(特に高齢者)を対象として、ノートの書き方講座を行う。	1:高齢者	5	終活支援に取り組まれているNPO法人の講師を招き、ライフステージの視点から、講義をしていただいた上で、具体的にエンディングノートを記入する演習を行った。	1	16
39	子どもキッチン	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	食支援を通し子どもの居場所作り、地域との繋がりを作る。	5:地域	3.4	地域との繋がりが少ない家庭を民生委員の方と事前にピックアップし、案内チラシを配布。予約制の弁当を当日食堂まで取りにきて貰っている。 毎月第一・第三水曜17:30～18:00	2	24